

3年連続 福島県開催

R8：須賀川岩瀬
R9：会津若松市
R10：双葉地方

実る大地
世界へ響け
にっぽんの米

第28回

米・食味分析
鑑定コンクール
国際大会
in 須賀川岩瀬
《福島県》

令和8年
12月5日(土)・6日(日)

第1会場 須賀川しんきん文化センター

福島県須賀川市牛袋町11

第2会場 すかがわ「だんぼっち」「ダンボ・ウル」アリーナ

福島県須賀川市牛袋町5

【主催】米・食味鑑定士協会

「米・食味分析鑑定コンクール国際大会」

in 須賀川岩瀬実行委員会

〔須賀川市 鏡石町 天栄村 JA夢みなみ JA全農福島〕
〔須賀川市観光物産振興協会 福島県〕



●交通アクセス

車でお越しの方 東北自動車道「須賀川 I.C.」より約1分
電車でお越しの方 東北本線「須賀川駅」より2.2km (車で約6分)
飛行機でお越しの方 福島空港より12.2km (車で約19分)

お問合せ

須賀川市 農政課 TEL 0248-88-9139
鏡石町 産業課 TEL 0248-62-2118
天栄村 産業課 TEL 0248-82-2117
JA夢みなみ すかがわ岩瀬営農センター TEL 0248-72-5238

YouTube



実行委員長

須賀川市長

大寺 正晃



須賀川市、鏡石町、天栄村で構成する岩瀬地域は、那須連峰と阿武隈高地に抱かれ、阿武隈川と釈迦堂川の清らかな流れがもたらす豊かな自然と穏やかな気候に恵まれています。稲作をはじめ、岩瀬きゅうりといった特産品の生産、良質な水を生かした酒米づくりと日本酒の生産など、農業を核とする暮らしと産業が長く地域を支えてきました。また、福島空港という県内唯一の空の玄関口を有し、高速交通網の整備とともに人・物・情報の交流を一層活性化させ、地域の可能性を広げております。

このたび、岩瀬地域の3市町村と夢みなみ農業協同組合が関係団体のご協力を得て、本年12月に須賀川岩瀬大会を開催できることは、地域の発展と県内外の交流を促進する上で大変喜ばしく存じます。須賀川岩瀬大会を皮切りに、県内で3年連続の開催となるこの大会を、米どころ福島の魅力を広く発信する絶好の機会として位置付け、多くの皆さまにお越しいただけるよう、心よりお待ちしております。

須賀川市
公式HP

副実行委員長

鏡石町長

本賊 正男



唱歌「牧場の朝」の町として知られる鏡石町は、福島県中通りの中南部に位置し、年間の平均気温がおよそ12度前後と内陸性の温暖な気候に恵まれ、JR鏡石駅から徒歩20分圏内に町人口の7割が居住するコンパクトで住みやすい町です。

米・食味分析鑑定コンクール国際大会の開催にあたり、生産者の皆様、そして大会の運営に携わる全ての関係者の皆様に、深い敬意と感謝の意を表します。本コンクールを通じて、米の食味審査・評価を行い、技術力向上への意識を高めるとともに、全国的に食味の評価を通じた技術交流が進むことは、地域の未来を大いに切り拓く貴重な機会であります。大会で生まれる成果は、鏡石町の米づくりの高度化と地域ブランドの強化、ひいては須賀川岩瀬の地域経済の活性化にも寄与することと確信しています。

大会の成功と参加者の皆様の健闘を心より祈念し、食の「安全・安心」と豊かな食文化を守り育てるため、より多くの生産者の皆様に出品していただけるようお待ちしております。

鏡石町
公式HP

副実行委員長

天栄村長

添田 勝幸



天栄村は、福島県中通り南部に位置し、豊かな自然と里山の風景に囲まれた美しい村です。分水嶺を境に、西部には村のシンボルである「羽鳥湖」を中心として温泉やレジャー施設が充実しており、福島県内でも有数の観光スポットとして多くの方に親しまれています。一方、東部は農業が盛んな地域で、阿武隈川の支流である釈迦堂川や竜田川が流れる田園地帯が広がり、特に、お米の味と品質にこだわり、昼夜の寒暖差が大きい自然環境で育つ「天栄米」は、米・食味分析鑑定コンクール国際大会で通算14回の金賞を受賞し、全国的にも高い評価を受けています。また、本村は、環境王国認定市町村第1号として認定されており、村と住民が一体となって保全に取り組んでいる美しい村の田園風景は、村を訪れた人々の心に安らぎをもたらしています。

結びに、「米・食味分析鑑定コンクール国際大会in須賀川岩瀬」は、お米の安全性や食味を追求する全国の生産者が集まり、成果を発表する場であると同時に、生産者同士の交流を深める貴重な機会でもあります。このような取り組みを通じて、皆様のお米づくりがさらに発展し、地域の活性化につながることを心より期待しております。

天栄村
公式HP

副実行委員長

夢みなみ農業協同組合
代表理事組合長

丸山 重一



このたび、「米・食味分析鑑定コンクール国際大会」がここ須賀川岩瀬地域で盛大に開催されますことを、JA夢みなみを代表して心よりお慶び申し上げます。

本大会は、日本全国そして世界各国から米づくりに情熱を注ぐ生産者の皆さまが一堂に会し、その技と品質を競い合う、まさに米づくりの最高峰とも言える舞台であります。この栄えある国際大会を当地で開催できることは、長年にわたり米づくりに取組んできた当JA管内の生産者にとりましても、大きな誇りと励みであります。さらに翌年度以降は会津地方、双葉地方と3年連続で福島県開催となり、安全安心な良食味の県産米を世界に発信できる機会であり、地域農業の活性化と品質向上及び農業の発展を目指し、より一層努力を重ねてまいります。

結びに、本大会の開催にご尽力いただきました関係各位、そして全国の生産者の皆さまに心より感謝申し上げますとともに、本大会が実りある交流と新たな挑戦の場となりますことを祈念いたします。

夢みなみ
公式HP